

### IT教育にポリテクセンター活用のすすめ

～時短・生産性を向上させる工夫～

① 先日参加したセミナーで働き方改革ではRPAを導入することが不可欠と説明されていたけど、RPAっていったい何なのかしら。

② RPAとは、定型業務を自動処理し、業務生産性を高めるIT技術のことです。最近注目されています。

③ それでは、一度、ポリテクセンターの「生産性向上支援訓練」を受けてみてはどうでしょうか。ポリテクセンターでは、ITに関する基礎的な研修から、実務者レベルの上級者向け研修まで様々な研修が受けられます。

④ 一度、ポリテクセンターに相談したところ、担当の方から、自社の課題にマッチしたRPAの研修を提案していただきました。社内研修の一環として、私も含め、全員で受講したところ、RPAへの理解も深まりましたので、導入を進めていきたいと思います。

◇：職業能力開発促進センターのこと。職業に必要な技能と知識を習得できる訓練が国等の支援により受けられる仕組み。ポリテクセンターは愛称。

### 取組事例紹介

業種：小売業 従業員数：40名

RPA等のIT技術を習得し、労務管理やビジネスに活用したい。しかし、社長含め、従業員全員のITスキルが不足していることから、まずは研修を受けたいと考えていた。



＜ポリテクセンターのIT支援訓練の受講＞  
ポリテクセンターを利用し、ITリテラシーに関する座学や演習を受けることで従業員のITリテラシーが向上！

- 【ITリテラシーの生産性向上支援訓練の一例】
- RPAによる業務の自動化
  - 無駄を発見するための業務とデータの流れる見える化
  - 社内ネットワーク管理に役立つLANの基礎
  - 社内ネットワークの情報セキュリティ対策 etc...
  - ◆ 受講には受講料が必要です。すでに終了している訓練もある可能性があります。

- 【職業訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成】
- **人材開発支援助成金**
  - (特定訓練コース(事業外訓練))  
賃金助成 380～960円/時間 経費助成 最大 60%
  - (一般訓練コース(事業外訓練))  
賃金助成 380～480円/時間 経費助成 最大 45%
  - ◆ 助成金には生産性要件等、一定の要件があります。

- ・ 訓練を実施したことで、従業員のITリテラシーが向上するとともに、RPAなどのIT設備(システム)の導入が進んだ。
- ・ IT化が進んだ結果、従業員の業務負担が減少し、労働時間が削減され、36協定の上限を引き下げた。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階(タスクール内)

☎ 0120-006-802

※受付日時：月～金曜日(祝日等を除く) 午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com